

二年詣風景

新しい年を迎えて

令和6年を迎えて、謹んで皇室の弥栄と氏子崇敬者の皆様の御平安をお祈りいたします。

さて、長い間猛威を振るつてきた新型コロナウイルス感染症が5類感染症へと移行され、世間の動きが長く続いた閉塞感から脱却し再生へと進む兆しをみせ、本年はまさに飛び立つ辰のごとく多くの物事が前進していく年と言えます。

コロナ禍を経て、お参りの形も徐々に変化していくこともある程度しかたないことですありますが、神社を変わらず守り伝えていかなければならぬこともあります。変化していくものと守り伝えていくもののバランスをとりながら、穂高の大神様のご神慮に適い、皆様が気持ちよくお参りいただけますよう、これからのお神社の在り方を模索していく次第であります。

また、昨今の世界情勢を鑑みますと、コロナ禍が落ち着いたとはいえどもウクライナ、中東など不安定な状況が続いており、また元日には、令和6年能登半島地震で大きな被害を受ける地域もございます。このような中、穂高神社では日々世界の平和、平穡をご祈念申し上げております。

氏子崇敬者の皆様におかれましては、本年も変わることなく、当神社の諸祭事への理解と協力をいただきますよう何卒お願い申し上げます。

本年も大神様のご加護のもと、幸多き一年となりますよろご祈念申上げます。

発行所
穂高神社社務所
創刊 昭和52年2月
〒399-8303
長野県安曇野市穂高6079
電話 0263-82-2003
FAX 0263-82-8770

交通安全祈願
車を買ったら
穂高神社

氏神さま、氏子について

氏神さまとは自らの住む土地をお守りくださる神様のことです。その土地の暮しや生業を営む人々の生活や未来にわたる安寧を願う心が神の心と共に守ってもらいたいのです。日頃から氏神さまとのご縁を大切にいたしましょ。安曇野市穂高、等々力地区、穂高町区、穂高区の氏神さまは穂高神社となります。



アルバイト研修会



元旦



交通安全祈願



三九郎

謹んで地震災害のお見舞いを申し上げます

この度の令和6年能登半島地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

被害を受けられた皆様の安全と1日でも早く平穡な生活に戻られることを心よりお祈り申し上げます。



● 神竹灯（かみあかり）

12月1日～3日、8日～10日の16時～20時に1万本の竹灯籠で境内を幻想的に照りし出す「第12回安曇野神竹灯」が行われました。

（実行委員会主催）キツチンカーやクラフトマーケットなども出店され、6日間で4万人以上の来場者を迎えた賑わいました。また、「神竹灯御朱印」限定で発行しました。

12月1日～3日、8日～10日の16時～20時に1万本の竹灯籠で境内を幻想的に照りし出す「第12回安曇野神竹灯」が行われました。



崇敬会入会のご案内

安曇野が誇るとする式年遷宮祭や心と技を捧げる御船祭は、長い歴史の中で培われた安曇野の文化と信仰を象徴しています。

穂高の大神様は、海の恵みと山（陸）の幸を併せ持つ御神徳は広大無辺であります。

皆様には大神様とより一層深い御神縁を結ばれ生き生きと栄え日々御護り頂けますよう「穂高神社崇敬会」へ一人でも多くの方にご入会頂きたくお勧め申し上げます。

会員種別入会金（年会費）

一般会員	3,000円
法人会員	5,000円
名譽会員	10,000円

◎特別会員
穂高神社氏子（安曇野市穂高等々力区・等々力町区・穂高町区・穂高区在住）に限る 2,000円

龍伝説 日光泉小太郎

にっこりいすみのこたろう

昔この安曇野一帯は漫々と水を湛えた湖でありました。この湖に犀龍というものが住んでおり

犀龍と東高梨の池に住む白龍王（綿津見命の化身）との間に男の子が生まれましたので日光泉小太郎

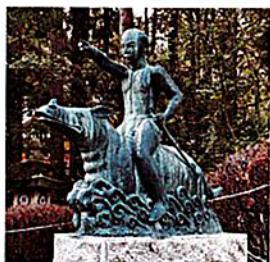
が小太郎は母を訪ね探し熊倉下田の奥尾入澤と云う処で初めて逢つことが出来ました。この時、犀龍は「これから小太郎と力を合わせてこの湖の

水を落とし陸地として人の住める処に致しましょう」と語って山清路の大岩をつき破り更に水内橋下の岩山を開いて安曇筑摩両群にわたる平野を作りあげました。それ以来この川は犀川と呼ぶようになつたと伝えられています。

龍頭鶴首

上高地明神池畔に鎮座する奥宮例祭では龍頭鶴首の御船2艘が明神池を1周します。

龍頭鶴首の御船は平安期の頃、上流社会に於いて盛んに用いられたもので、龍は水を渡るに最も早いもの、鶴は風に耐えるに最も強いものと意味を有し、即ち、妖雲を祓つて吉祥瑞氣を招くといわれている。



◇相殿神 安曇連比羅夫天命
天智天皇の命により水軍17隻を率いて百濟の王・豊樟の復権を支援し朝鮮半島へ新羅、唐と戦い、天智2年（663年）8月27日、白村江で戦死。例祭日（御船祭）9月27日の由来とも言われており、阿曇氏の英雄として祀られ、英知の神と称えられています。

御船祭 安曇連比羅夫天命

しののちゅうじょう



神楽殿北側に若宮社をはじめ10社の摂社・末社が祀られています。各御社ごと定められた日時に祭典を行つております。その中で一番大きい御社「若宮社」を紹介します。

△若宮社

現在の社殿は明治2年の御遷宮で造営された本殿を昭和11年に移転、改修

●境内御社 若宮社

御祈祷のご案内

穂高神社では皆様のお願い事を神様にお伝えする御祈祷を毎日行っております。

一、期間 午前9時～午後5時

一、内容 交通安全、家内安全、事業繁栄、商売繁盛、厄除、八方除、試験合格、学業成就、病気平癒、身体健全、開運招福、心願成就、安産、初宮参り、初誕生祝い、災難除、職場安全、子授成、良縁、お礼参り、人形供養、もののけ祓、ペット長寿祈願、他願い事。

一、祈祷料

五、○○○円・七、○○○円・一〇、○○○円

※祈祷料の違いですが祈祷内容は一緒でお渡しするお札の大きさなどが異なります。

※交通安全祈祷は2台目から3,000円となります。

安産祈願
(戌の日)

2月	3月	4月	5月	6月	7月
16日・28日	11日・23日	4日・16日	22日	15日・27日	9日・21日
14日・26日	9月	12月	1日・13日	6日・18日	30日
15日・27日	8月	11月	7日・19日	12日・24日	2日・26日
16日・28日	2月	10月	1日・13日	6日・18日	30日

※示した日以外でも毎日祈祷を行っております

郵送祈祷のご案内

遠方にお住まいの方や様々なご事情により御参拝が叶わぬ御祈祷を受けられない方々のために郵送等による御祈祷を承つております。HPの郵送祈祷をご覧いただか電話で申し込みください。

神様に願いを届けよう

おねがいごとのご案内

お願い事や誓い事、神さまへの感謝を書いていたただきお納めください。

祈願文は翌朝の日供祭（神様の食事をお供えし祝詞を捧げる）で神前に捧げ、お取次ぎをいたします。

おねがいごと例

・家族が元気で健康でいられますように

などご自身のお好きな事を書いていただき構いません。

※おねがいごとの内容は公表致しません。

出張祭典のご案内

神職が現地に出張し祭典を奉仕いたします



地鎮祭

建物の新築にあたり、土地の神様等に工事の安全と土地の平安堅固を祈る

上棟祭

新築工事の進捗に感謝し、更なる安全と、完成まで災難がないことを祈る

竣工祭

工事が無事完了した事に感謝し、建物が将来にわたって安全堅固を祈る

家祓(清祓)

竣工した新しい家、中古住宅などに入居する前に建物全体を祓い清め、家内安全を祈る

解体清祓

家を取り壊す前に、神様に平穡に住ませていただいた事に感謝すると共に、取り壊す旨を報告する

井戸埋清祓

水の神様、井戸の神様へ水の恩恵に感謝を捧げ、工事を行うことを奉告し工事に際しての災難がないように祈る

樹木伐採清祓

樹木を伐採する前に、古くから土地を見守り続けた樹木に対し、その恵みに感謝し今後の安全を祈る

会社のお祓

神棚などの前で、事業繁栄、会社の安全、関係者のご健康などを祈る

事務所開き

事務所や店舗などを聞く際に建物を祓い清め従業員の安全や健康と事業の益々の繁栄を祈る

他にもご要望に応じて祭典の奉仕を行いますので、お問合せ下さい。

出張祭典は1週間くらい前までにご連絡ください。

【申込・お問合せ】

TEL：0263-82-2003 (穂高神社社務所)

・参列自由
(予約不要、無料)
大祓の詞をお渡ししますので全員で大きな声で読み上げます。



です
9時50分に神社
拝殿にお越しください

ランセルのお祓いをしますのでランセルを背負って集合してください。

おついたち参りのご案内
毎月初めの一日、身が引締まる朝に穗高神社の拝殿へ集い、神主さんと一緒に大祓詞（おおはらえのことば）を奉唱し、今までの罪穢れを祓い清め、大神様の御加護をいただき、すがすがしい気持ちで一ヶ月をお過ごしされるようご参列下さい。

期日 令和6年
3月31日(日)
午前10時より

おついたち参りのご案内
毎月初めの一日、身が引締まる朝に穗高神社の拝殿へ集い、神主さんと一緒に大祓詞（おおはらえのことば）を奉唱し、今までの罪穢れを祓い清め、大神様の御加護をいただき、すがすがしい気持ちで一ヶ月をお過ごしされるようご参列下さい。

この春小学校に入学される児童の学業成就と健やかな成長、また通学路の安全・安心を願う勧学祭を行います。
ご参列の入学児童には学業成就のお守り・お菓子をお授けいたしますので、ご参列下さいようご案内申し上げます。



期日

3月17日(日)
午後3時より

「家内安全」

「五穀豊穣」
「殖産工業発展」

を祈る

限定御朱印も頒布します

子供祭、御船祭に浦安の舞を奉納します。
【奉納日】 子供祭：9月7日(土)、8日(日)
御船祭：9月26日(木)、27日(金)
※夏休みを中心に10回程度練習します。

募集人員

氏子地区内（等々力区・等々力町区・穂高町区・穂高区）在住の小学4年生から6年生10名程

定員になり次第締め切らせていただきます。
社務所にお越し頂くか、お電話にてお申し込み下さい。

●浦安の舞「舞姫募集」



勧学祭（入学祝い）のご案内

御神米



600円

あんころもち



1,000円

ご参拝おみやげ

穂高神社参集殿にて販売しております
平日は販売していない日がありますのでお問合せください

お料理の予算等お気軽にご相談ください

イベントなどの会場使用もできます

【ご予約・お問合せ】
0263-82-0118

穂高神社参集殿

なごみてい
和美庭



年祭・直会（ご会食）承ります
お持ちいただくのは御靈代と御遺影のみです
◆直会のみ、お料理をご自宅へ配達、お持ち帰り用の「折弁当」もご用意できます
◇神葬祭も行えます。

神々の縁に抱かれて
穂高神社本宮
上高地 奥宮
結婚式承ります